

戦国乙女

The girl of
heartfening
and cute
and strong lovely
teens



the immoral Flavor

3



2016/05 esoranote presents
featuring sengokuotome

for adult only



the immoral Flavor
3



あしかが
ヨシヒデ
さん

前回までのあらすじ

松永さんが悪だくみして
ヨシテル様をチンポに逆らえない身体に。
更には各地の乙女も次々と攻略。
調子に乗って
ヨシテル様の従姉妹のヨシヒデ様を
新しい将軍にしてしまいました。



各々諸将に返礼を

わらわが今在るのは
各々方の協力あっての事

戦乱の世において
幕府の長にして
皆を頼りにしていく所存

室町幕府十四代將軍
足利ヨシヒデ

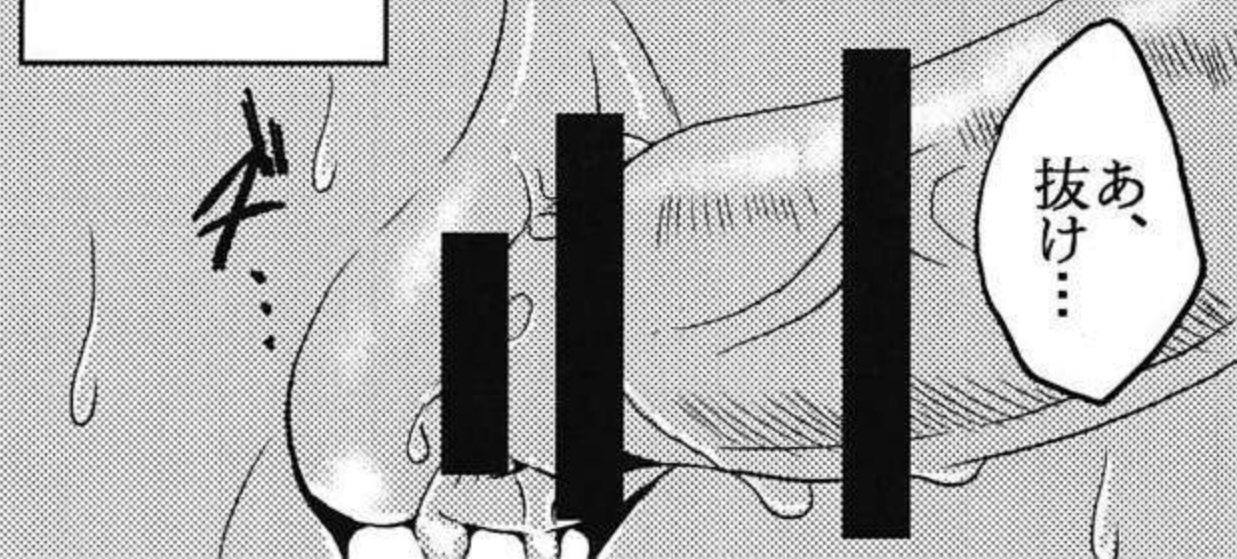
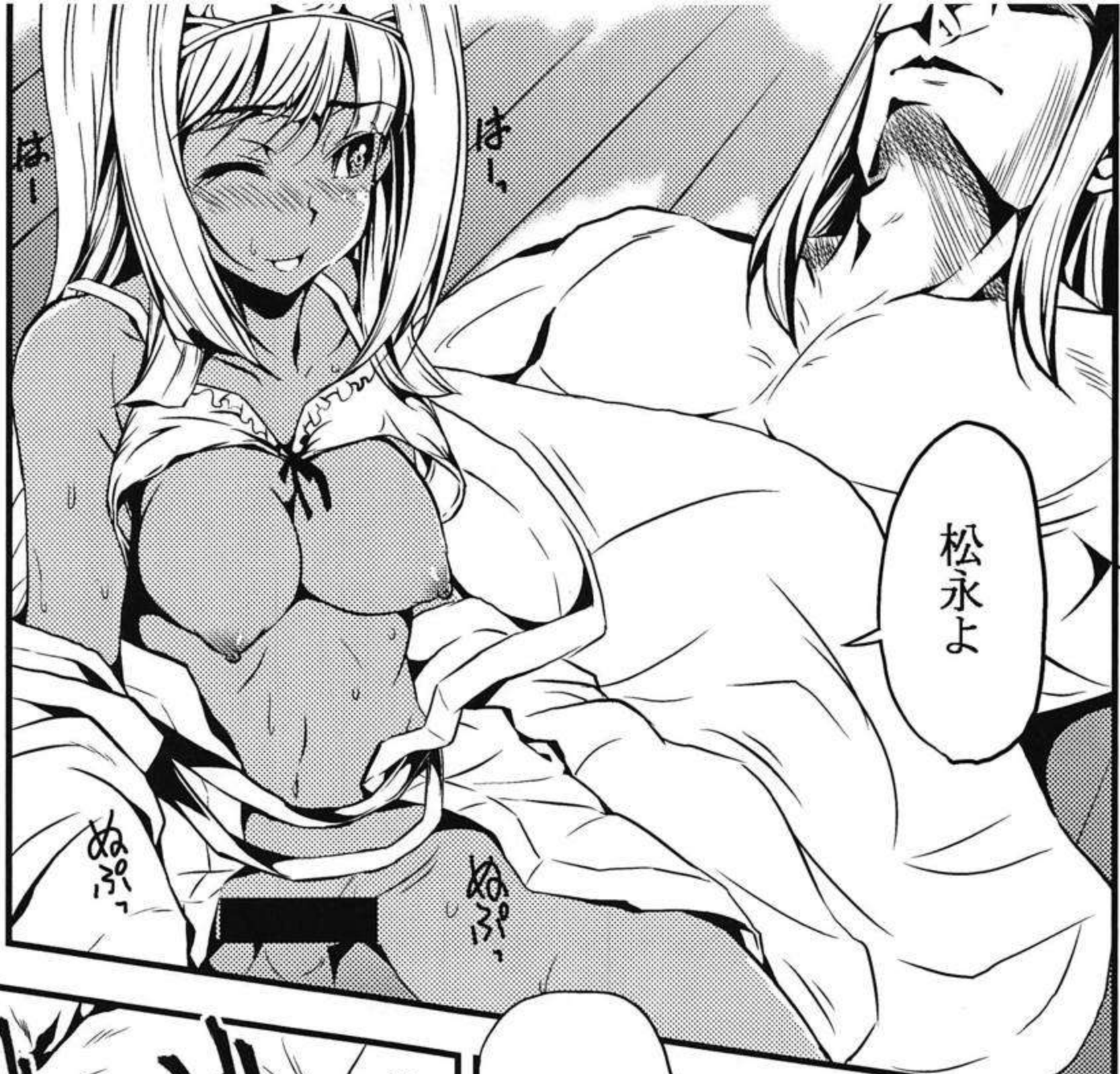
ぬあっ

ぬあっ

かしこまりました

これで
良いのか？

ぼん



容姿は似れども
清廉潔白
頭脳明晰とは程遠い

俺に依存している
この浅慮な娘

將軍の位にしか
興味をもたず
ただただ愚かなれど
必要なのは正当性
血筋のみ

それによって諸国の大名を
一統させる事が能う

ならばこそ
真に我に相応しき駒
であろう

この愚帝を傀儡にして
幕府の権力を増強し
我がこの国を一統する

なぜなら
この乱世において

民を想っての統治など
うたかたの夢

力こそが正義

それがただ一つの
真実なのだから

松永!

松永っ

はー
はー
はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

あの頃――

劍の稽古を
しましろう
松永

俺は光を
信じていた

足利ヨシテル

三好長慶率いる
三好一族に京を追われた
足利家は身を隠す事にな
った

ヨシテル様！
昨日申し上げましたが
今日は勉強に勤しみましょ
う

松永弾正久秀

俺と当時御目付していた
ヨシテルは

危険を承知で懇意のある
三好の一族に助けを求めた

えー

だって將軍たるもの
武芸に秀でてなくては
ならぬと言ったではないか

知恵なき者には
民草はついて
来ぬ

とも
申し上げた
はずです

ぐぬう

おやおや



見識を広める事も
重要ですぞ

政康が言うなら...

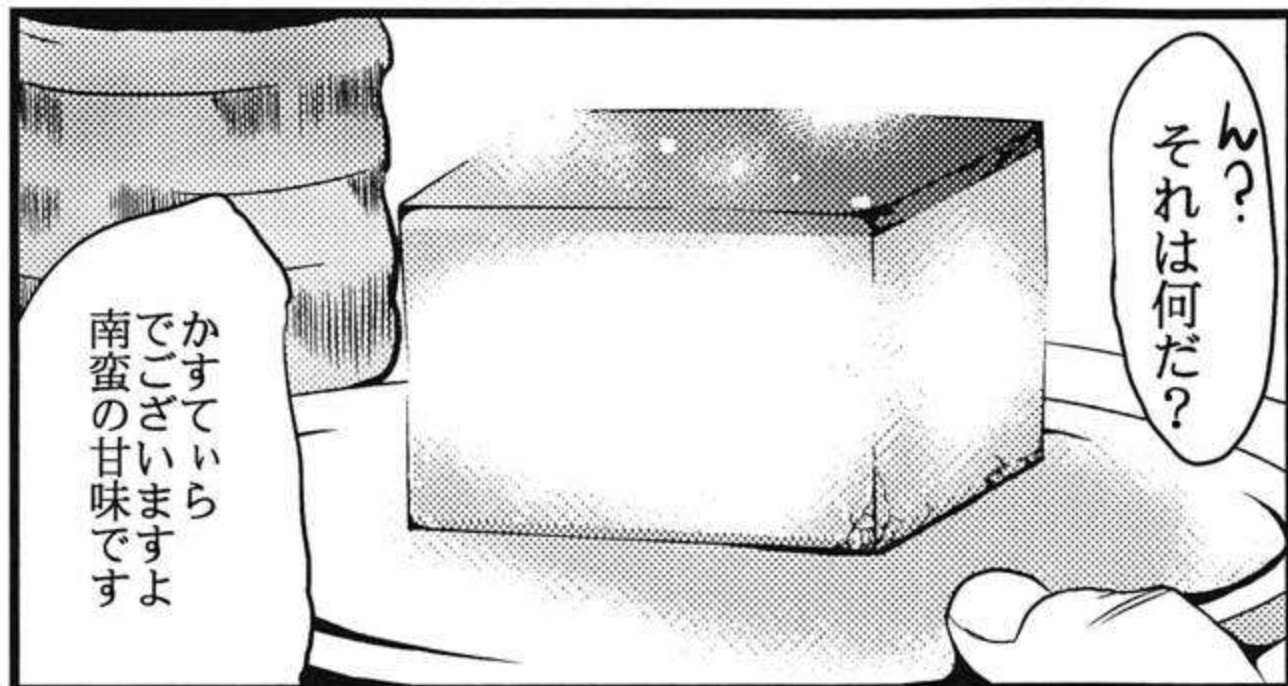
む



政康殿

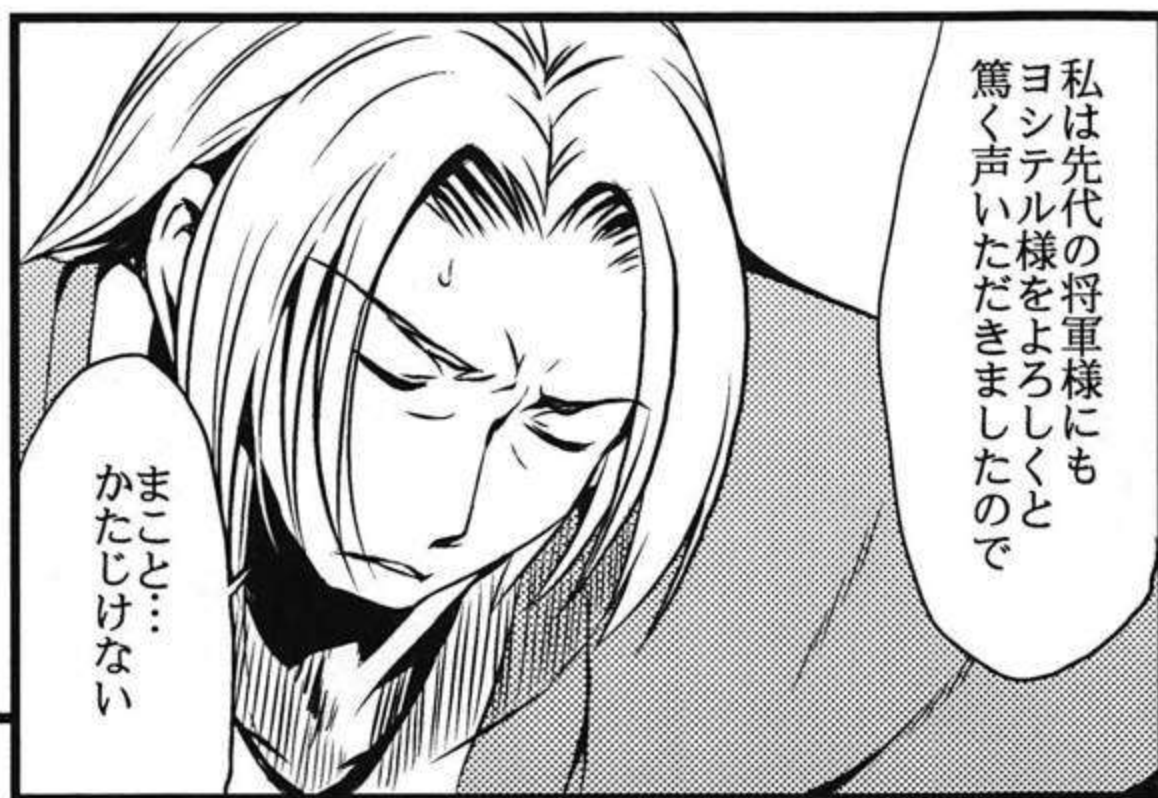
さすがヨシテル様
武芸に秀でる事は
確かに必要ではありますが

三好 政康



ん?
それは何だ?

かすていら
でございますよ
南蛮の甘味です



私は先代の將軍様にも
ヨシテル様をよろしくと
篤く声いたいただきましたので

まこと...
かたじけない



すみません、政康殿
逃亡から何から何までの手はずを...

ほい、はい、はい、はい
ほい、はい、はい、はい
ほい、はい、はい、はい

確かに三好一族の長である
三好長慶様は
將軍家に刃を向けましたが、
一族の総意ではありません

ギョッ

ギョッ



ははっ、我らは同志
ご安心なされい

ささ、松永も
まこと珍味でございますよ?

毒味もせず
食すとはのう

いくらなんでも
警戒心が無さ過ぎ
じゃろうて

この世情で
風前の灯の幕府に肩入れするなど
ありえんじゃろ

あし...

まったくのう
口だけの謝辞など
何の腹の足しにもならんわ

長慶殿に引き渡す前に
味見をするかのう

やはりこの南蛮の服はいいのう
着させて正解だったわ

おうおう
この時勢においても
この肌の手触り

やはり若さだけでなく
血筋と育ちが違うんじやのう

するする

まったく弄った事
ないんじやのう

ほろほろほろ

びたりと
隙間無く閉じておるわ
くくくく

長年焦がれた

將軍のおまんこ



ちよつと愛撫しただけで
この反応

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

え？
えっ？
政康？

ああ…さすがに
起きちゃいますか

これなら
もういけるか？

へ？
何をしておるのだ？
政康？

なあに
ちよつとした
鍛錬ですよ？

え？
いや？
ちよつと…

ヨシテル様が
將軍として足りないものを
この政康めが
教えて差し上げます

ロロ
ロロ

あーあーあー
あーあーあー

はあっああ
あっああ

くひひ
將軍まんこの初挿入
たまらんっ！

膣内の肉を
掻き分けていく感触

將軍ともあろうお方が
そんなあられもない声を
上げては駄目ですよ

ほら力を抜いて
受け入れて下され！

おやおや

やはり処女であったか

なのにキュウキュウと
吸い付いて来てっ！



くっ
まさかこのワシが
うっかり
射精してしまうとはの

くううう
狭い膣内のせい
縛られるように
射精が止まらん

そうですよお
ヨシテル様

將軍たるもの
チンポ汁の一つも
受け入れられるよう
ならねば

民を導く
立派な將軍には
とてもなれませぬぞ

ん？

この膣内の濡れ具合と
この表情…もしや？

どうしました？
ヨシテル様？

ま

まっなが

まっなが

さて…
ヨシテル様

松永殿には
おやすみただいて
おりますよ

かかか
あの薬を飲めば
半日はあのままよ

続きを
致しますよ？

この反応
やはり感じているのか？

オ
ウ
ウ

ひひっ
ならば話は早い

おおっ
ヨシテル様

今イキましたなあ

さすが飲み込みがお早い

鍛錬のお相手をして
いるかいがあるという
ものです

まだ元服前の
あどけない將軍マシコ

マシコのチンポに
馴染むように
慣らしてやるわ

この蕩げ顔

所詮將軍なぞと

言つても
まだまだ男も知らぬ
メズガキよの

ほらっ
ヨシテル様

將軍たるもの
チンポ汁の一つも
受け入れられるように
ならねば

民を導く
立派な將軍には
とてもなれませぬぞ

くううう
まだあどけない口で
チンポを啜えられると
堪らんのう

ぐみ
やはり初物は
違うのう

これだけしているのに
マンコだけは元気に
締め付けてきおる

はっ

はっ

はっ

まだまだ時間は
たっぷりあるからう

ワジのチンポの味を
たっぷりと刷り込んでやるわ

さっきから
イキっぱなしのくせに
ようそんなことが言えるわ

その
瞬間



俺は理解した

おお
松永起きたか？

民草のためと
綺麗事を並べても
何も治められない事を

ただ純粹な力こそが
世を統べる為に必要なのだと

上に立つ
ための力

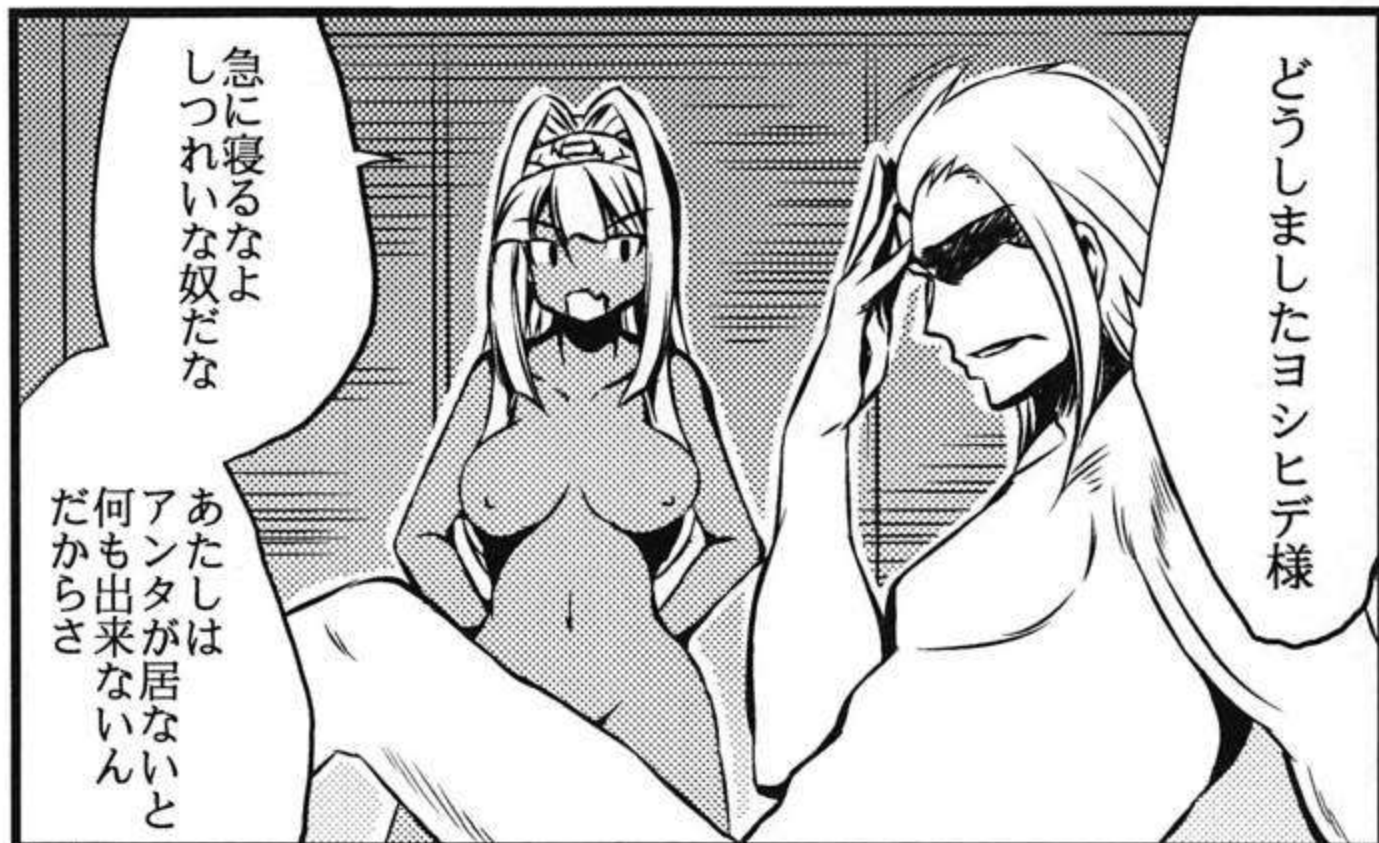
主もワシにくみせい
悪いようにはせぬぞい



見てみい

將軍と言っても
この程度じゃ





どうしましたヨシヒデ様

急に寝るなよ
しつれいな奴だな

あたしは
アンタが居ないと
何も出来ないん
だからさ



松永

松永



ま、でも
アンタが居なけりゃ

アタシはあのまま
田舎の隅で
くたばっていたからさ

だから…さ



ありがとな
松永

そう…

だから
俺は…

悪鬼羅刹に
成ろうとも
ただ力を追い求める



猫きたかった...

奥付

the immoral Flavor 3

発行者：エソラnote/間島白幸

発行日：2016/5/3

印刷会社：テイズプリント様

<https://twitter.com/shiroyukimajima>

shiroyukimajima@hotmail.co.jp

18歳未満は手に取らないでください

